

みどりとともに

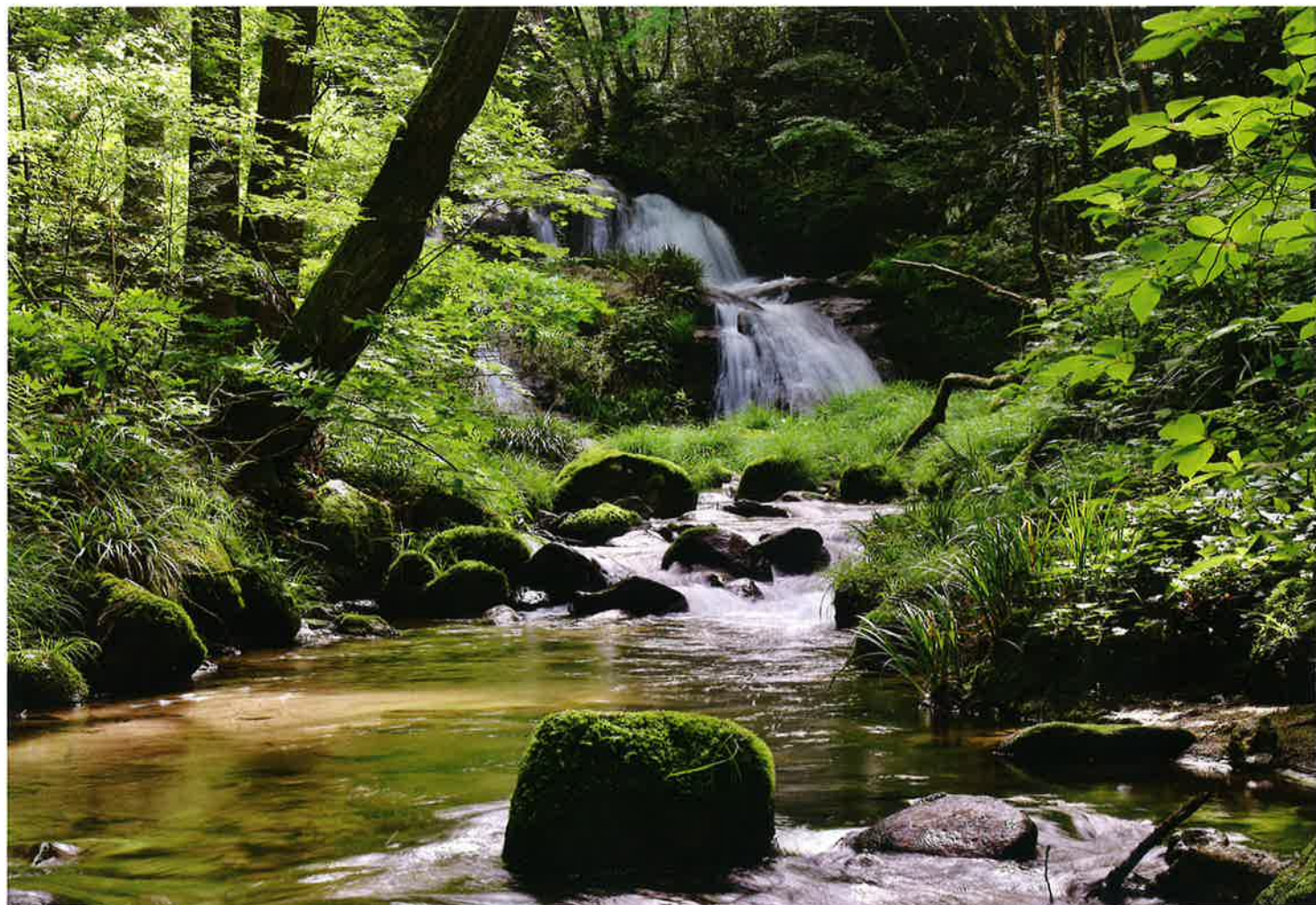
第 32 号

2016 年 8 月 1 日

一般社団法人 茨城県治山林道協会

水戸市三の丸 1 丁目 3 番 2 号

林業会館 3 階



❖❖❖ も く じ ❖❖❖

平成28年度林政・林業の重点施策について	2~3
故郷の緑の大地を守る林業土木	4
協会だより	5~7
1. 平成28年度定時総会の開催	
2. 平成27年度茨城県民有林治山・林道関係コンクール表彰	
3. 平成28年度関東甲静地区治山林道協会連絡協議会を開催	
協会の主な動き	8



平成28年度林政・林業の重点施策 について

茨城県農林水産部林政課・林業課

森林は、県土の保全や水源の涵養、木材の生産などの多面的な機能を発揮することにより、県民の生活に大きな貢献をしています。

県では、森林湖沼環境税などを活用して、これまで人工林について間伐などの森林整備を進めてきた結果、現在は森林資源として充実し本格的な利用期を迎えつつありますが、主伐や再造林が進まず、森林資源が十分に利用されていない状況となっています。

一方、本県では宮の郷工業団地に木材関連施設が集積し、県産木材の加工体制が整いつつありますので、今後は、主伐などによる森林資源の活用や、低コストな再造林による森林の若返りなどに取り組む必要があります。

このような中、森林を適切に管理し、本県の林業・木材産業を活性化させるための基本方針となる「茨城県森林・林業振興計画(2016～2020)」を本年3月に策定いたしました。

本計画の基本理念である、木を植え、育て、伐採し、木材を有効利用し、再び植える『緑の循環システム』による林業・木材産業の成長産業化と機能豊かな森林づくりを実現するため、平成28年度は次の施策に重点的に取り組んでまいります。

(1) 林政課の重点施策

① 森林湖沼環境税活用事業の効果的な実施

平成20年度に創設した森林湖沼環境税を活用して、森林の保全・整備に効果的に取り組むとともに、税を活用した事業の効果について、県民にわかりやすくお知らせしてまいります。

② 県産木材の安定供給体制の整備と利用の促進

宮の郷工業団地において整備された木材関連施設の集積効果を活かし、原木から製材品に至る県産木材の流通の円滑化を図るとともに、木造住宅の建築促進や公共建築物の木造化・木質化などにより、県産木材の利用を促進してまいります。



公共建築物の木質化(道の駅 ひたちおた)

③ 特用林産物の出荷制限解除と生産拡大による山村の振興

現在、出荷制限を受けている原木シイタケやタケノコについて、原木シイタケは栽培管理を徹底し、またタケノコは市町村との連携により出荷制限を解除し、特用林産物の生産再開による山村の振興を図ってまいります。



(2) 林業課の重点施策

① 緊急間伐の実施と間伐材の搬出促進

森林湖沼環境税を活用した緊急間伐の現在の計画目標は8,000haとしていますが、平成27年度までの実績は3,630ha(45.4%)となっていることから、保育間伐にもこれまで以上に取り組み、目標面積の達成を目指してまいります。

② 低コスト植栽推進モデル事業の実施

新たな森林・林業振興計画では、主伐や再造林による「森林の若返り」を目指すこととしていることから、主伐後の再造林(植栽)を低コストで実施していくために必要なデータの収集・分析を行い、経済的・効果的な植栽方法を検討してまいります。

③ 奥久慈グリーンライン林道整備事業の推進

平成7年度に着工した奥久慈グリーンラインは、これまでに3路線が完成し供用を開始しておりますが、今年度は、現在着工中の2路線(水根持方線、武生線)の整備を計画的に進めてまいります。



奥久慈グリーンライン林道(水根持方線)

④ 治山事業の推進

森林の持つ水源涵養や土砂流出防備機能を高めるため、山地治山事業や保安林改良事業等により山腹工や溪間工、森林整備を実施するほか、海岸における飛砂等の被害を防止するため、海岸防災林造成事業等により防潮護

岸工や海岸防災林の整備を実施します。

また、津波防災対策緊急整備事業により、既設防潮護岸の改築や天端の嵩上げ等を実施します。



復旧治山事業(高萩市福平)



津波防災対策緊急整備事業
(北茨城市中郷町足洗)

⑤ 県有林経営の推進

指導林及び分収林について保育・管理を行うとともに、分収林については計画的な主伐を実施し、県有林経営の安定化を図ってまいります。

本年度からスタートしました、新たな森林・林業振興計画に基づき、林業生産活動の推進と森林の若返り、県産木材の利用の促進、県民参加の森づくりなど、あらゆる施策に全力を注いでまいりますので、関係者の皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(4) みどりとともに



故郷の緑の大地を守る林業土木

茨城県林業土木事業協同組合

近年の日本を取り巻く自然環境は、年々厳しさを増してきており、火山活動は活発化し予期せぬ地域での大規模な地震の発生、そして、梅雨前線活動の活発化による記録的な大雨、さらに台風は年々大型化し、異常に発達した雨雲を広範囲に伴い、全国各地に記録的な豪雨をもたらし、大規模な災害を発生させています。

これらの記録的な豪雨による大洪水は、これまでの世界の歴史の中でも最も多くの文明を破壊してきており「文明のクラッシャー」と言っても過言ではない豪雨による大洪水が、世界の各地では未曾有の数で年々発生し続けています。

同時に、日本の各地でも梅雨前線や台風の豪雨による大洪水は、安定した緑豊かな山地・大地を崩壊し、土石流となって集落や農地、生活基盤を埋め尽くす大規模な災害が頻発してきています。



治山ダム

この様な中、国土強靱化、山地で言えば緑の強靱化を推進するため、国や県では各種施策を展開しており、その成果が大きく期待されています。

そして、これらの事業を推進するための原動力となるのが、林業土木事業に携わる技術者で

すが、その労働力は、日本の人口構造よりも厳しく、山村部は、過疎化・高齢化の進展に伴い原動力の弱体化が危惧されてきています。

また、林業土木現場の作業条件は決して恵まれた作業環境ではなく、急峻な地形のため効率的な大型機械の活用や作業スペースの確保等が困難で、労力を要する手作業を余儀なくされています。



労働災害防止標語板

この様な厳しい条件の中にあって、安全かつ効率的に作業を行うには、長年の経験を有する熟練の技術者が不可欠であるが、山村部では担い手・後継者不足も深刻化してきています。

昨今、担い手三法が施行され、これらの課題を解決するための第一歩を歩み始めたが、これらの課題に速やかに対応するためには、自助努力も必要であり、事業協同組合としての組織的な取り組みも不可欠であると考えております。

また同時に、林業土木の現場において労働災害の撲滅も事業推進の上で重要であることから、労働災害撲滅に向けた各種対策に取り組み、「故郷の大地を守る林業土木」を大きく掲げ、組合員が一丸となって着実に推進する所存であり、皆様方のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

協会だより

1.平成28年度定時総会の開催

平成28年度定時総会を6月22日(水)、水戸市内において、全会員23名(委任状出席を含む)の出席により開催いたしました。

当日は、大久保太一副会長(常陸太田市長)の開会の言葉に続き、山口伸樹会長(笠間市長)より「昨年は関東・東北豪雨災害では、県西部を中心に甚大な被害が発生しました。このような災害を防止し、県民の安全・安心を守る治山対策が重要であることを改めて痛感しました。また、林道は災害に強い健全な森林を整備・保全する上では必要不可欠な施設であるので、計画的な整備の必要性があります。さらに、公共事業予算の減少など協会を取り巻く環境は年々厳しさを増していますが、関係機関と連携し新しい時代に即応した事業展開を図ってまいりますので、会員皆様の更なるご支援・ご協力をお願いします。」と挨拶しました。



挨拶をする山口会長

来賓の齋藤章県農林水産部次長は「本年3月に策定した茨城県森林・林業振興計画に基づき、今後も引き続き、『緑の循環システム』による林業・木材産業の成長産業化と機能豊かな森林づくりに尽力したい。」と述べました。

次に小原文悟(一社)日本治山治水協会・日本林道協会事業部長から挨拶を頂いたほか、県の関係幹部職員や各関係団体代表の方々など多数のご臨席を頂き、盛会のうちに開催されました。

報告事項及び提出議案については、山口会長が議長になり、報告事項については、5月31日開催の第1回理事会において承認された報告第1号から第3号までを説明、議案については第1号から第5号まで、審議の結果、原案のとおり可決承認されました。



定時総会の様子

なお、今回の任期満了に伴う役員の変更で会長職を平成20年5月より8年1ヶ月に亘り務めて頂きました山口伸樹氏が退任し、理事であった常陸大宮市長の三次真一郎氏が新たに会長に就任いたしました。

《報告事項》

- 報告第1号 平成27年度事業報告について
- 報告第2号 平成28年度事業計画並びに収支予算について
- 報告第3号 公益目的支出計画実施報告書について

(6) みどりとともに

《提出議案》

- 議案第1号 平成27年度貸借対照表並びに損益計算書、財産目録について
- 議案第2号 平成28年度会費の賦課及び徴収について
- 議案第3号 平成28年度借入金の最高限度額の決定について
- 議案第4号 平成28年度役員報酬の決定について
- 議案第5号 任期満了に伴う役員の改選について

[役員名簿]

役職名	所属	氏名	備考
会長	常陸大宮市長	三次 真一郎	新任
副会長	常陸太田市長	大久保 太一	
理事	北茨城市長	豊田 稔	
理事	鉾田市長	鬼沢 保平	
理事	桜川市長	大塚 秀喜	
理事	大子町長	綿引 久男	
理事	高萩市長	小田木 真代	新任
専務理事	事務局	野村 和弘	新任
監事	石岡市長	今泉 文彦	
監事	城里町長	上遠野 修	



就任の挨拶をする三次新会長

2. 平成27年度茨城県民有林治山・林道関係コンクール表彰

◎ 第38回 林道維持管理コンクール

森林の整備、山村の活性化に寄与する林道について、適正な維持管理を推進し、林道機能の保全と通行の安全確保を目的として、県の協力を得てコンクールを実施しました。

入賞路線は、次のとおりです。

区分	路線名	管理者
知事賞	袋田・男体・湯沢線	大子町
農林水産部長賞	平沢線	桜川市
治山林道協会会長賞	長倉国長線	常陸大宮市
〃	菖蒲作線	城里町



コンクール受賞者の記念撮影

◎ 第16回 治山・林道木材使用工事コンクール

民有林治山・林道工事における木材の使用を促進するとともに、技術の向上を目的として、県の協力を得てコンクールを実施しました。

入賞工事は次のとおりです。

区分	事業名	請負業者	備考
農林水産部長賞	第4-2号 海岸防災林造成事業 神栖市矢田部	(株)波崎建設	治山工事
治山林道協会会長賞	第3号 保安林緊急改良事業 大洗町成田	(株)鴨志田造園建設	治山工事

3. 平成28年度関東甲静地区治山林道協会 連絡協議会を開催

(1) 第37回通常総会の開催

今年度の関東甲静地区治山林道協会連絡協議会通常総会を本協会が当番となり、7月7日(木)～8日(金)に北茨城市「五浦観光ホテル別館大観荘」において、1都8県の協会役職員等26名の参加のもと開催しました。

当日は、林野庁整備課林茂森林土木専門官、(一社)日本治山治水協会山田壽夫専務理事を来賓に迎え、県から佐藤信聡林業課長外2名の出席を得、当番協会の三次真一郎会長(常陸大宮市長)が理事長(議長)となり議事進行を行い、各都県からの提案事項について説明を受け、採択したものについて、林野庁の林茂森林土木専門官、中央協会の山田壽夫専務理事よりコメントを頂き、当番県が要望書として取り纏めを行い、林野庁等へ要望活動を行うことになりました。



平成28年度通常総会の様子

翌日は、北茨城市神岡地区の東日本大震災で津波により被害を受けた海岸施設の防潮護岸工の復旧状況及び海岸防災林造成事業の現地視察をしました。

(2) 平成29年度治山事業及び林道事業に ついての要望活動

8月2日(火)に今井敏林野庁長官をはじめ幹部の方々及び中央協会に対して、関東甲静地

区治山林道協会連絡協議会として平成29年度治山事業及び林道事業についての要望書として、三次真一郎理事長(本協会会長)より手渡しました。



三次会長から林野庁長官へ要望書の手渡し

本県に関係する要望は以下のとおりです。

《治山事業 要望事項》

1. 治山事業の一層の推進と予算の確保
2. 緊急予防治山事業の採択要件の緩和と事前防災対策予算の拡充
3. 防災林造成事業の推進と予算の確保
4. 小規模復旧治山事業等の創設や現行事業の採択規準の緩和

《林道事業 要望事項》

1. 森林資源の循環利用を促進するための路網整備の促進及び技術者の育成
2. 林道等路網整備予算の安定的な確保
3. 合板・製材生産性強化対策事業及び次世代林業基盤づくり交付金の推進と予算確保

《治山・林道共通 要望事項》

1. 農山漁村地域整備交付金の追加措置と安定的な予算の確保
2. インフラ長寿命化計画(行動計画)の対策と促進
3. 地球温暖化対策計画(閣議決定)に伴う森林環境税(仮称)の検討

○ 協会の主な動き ○

1月～6月

- ▲ 1月13日
茨城県木材まつりの表彰式(水戸市)
- 1月14日
(公社)茨城県林業協会第3回幹事会(水戸市)
- 1月19日
茨城県農林水産振興協議会セミナー(水戸市)
- 1月21日
林業団体合同新年の集い(水戸市)
- 1月25日
全国治山林道協会会長会議(東京都)
民有林振興会総会・セミナー(東京都)
- ▲ 2月3日～5日
会計実施検査
- 2月12日
(公社)茨城県緑化推進機構第2回理事会
(水戸市)
- 2月17日
「グリーンフェスティバル2015」実行委員会
第2回総会(水戸市)
- 2月18日
東日本大震災復興事業海岸防災林植樹祭
(神栖市)
- 2月24日
茨城県林業種苗協同組合通常総会(水戸市)
- ▲ 3月16日
治山技術検討会(水戸市)
- 3月20日
平成27年度第3回理事会(水戸市)
- 3月22日
(公社)茨城県林業協会第4回幹事会(水戸市)
- 3月28日
(公社)茨城県林業協会第5回理事会(水戸市)
- 3月29日
関東森林管理局 意見交換会(群馬県)
- ▲ 4月15日
緑の街頭募金(水戸市)
- 4月18日
都道府県森林土木コンサルタント連絡協議会
通常総会(東京都)
- 4月27日
(公社)茨城県林業協会第1回幹事会(水戸市)
- ▲ 5月7日
カスミ共感創造の森第6回植樹祭(笠間市)
- 5月10日
(公社)茨城県緑化推進機構第1回理事会
(水戸市)
- 5月11日
治山林道事業担当者会議及び技術検討会
(水戸市)

- 5月17日
監事会(水戸市)
- 5月23日
茨城県林業土木事業協同組合通常総会
(水戸市)
- 茨城県木材協同組合連合会通常総会(水戸市)
- 5月24日
茨城県森林組合連合会通常総会(水戸市)
- 5月26日
(公社)茨城県緑化推進機構通常総会(水戸市)
- 5月27日
(公社)茨城県林業協会定時総会(水戸市)
- 5月30日
山地防災ヘルパー講習会(水戸市)
- 5月31日
平成28年度第1回理事会(水戸市)
- ▲ 6月22日
平成28年度定時総会(水戸市)
- 6月24日
茨城県農林水産振興協議会通常総会(水戸市)
- 6月28日
林道施設災害復旧事業研修会(水戸市)

今後の予定

- 8月23日 茨城県民有林治山・林道関係
コンクール審査委員会
- 9月15日 日本治山治水協会理事会・総会
- 10月6日～7日
全国治山林道協会会長会議
- 12月1日 日本林道協会総会
治山・林道工事コンクール表彰式

「みどりとともに」

(年2回 発行)

一般社団法人 茨城県治山林道協会

編集・発行 三次真一郎

水戸市三の丸1丁目3番2号
林業会館3階

TEL 029-225-7280

FAX 029-225-7582

<http://business2.plala.or.jp/iba-crk>

e-mail:chisan@atlas.plala.or.jp

表紙の写真:「緑陽に染まる清流」
(常陸太田市上深荻町地内)
神長輝夫氏撮影